

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行下の看護職者のワークエンゲージメントと関連する要因の実態調査研究」

1. 研究の概要

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な大流行は、医療従事者の日常や生活を大きく変化させました。日本においてもその状況は深刻であり、医療従事者は、ストレスや負荷が膨大ななかで医療行為を継続しています。新型コロナウイルス感染症が発生した後の医療従事者のメンタルヘルスに関する報告では、うつ病 50.4%、不安 44.6%、不眠症 34.0%、および苦痛 71.5%の症状に悩まされています。医療従事者のなかでも、看護職者は、他の医療従事者よりもメンタルヘルスに悪影響を及ぼす程度が高いとされており、日本での研究では、看護師の40%以上がバーンアウトの基準を満たしていることが報告されています。また、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の患者ケアに従事した人のうち、50%がバーンアウトを発症すると報告されています。

一方、看護師のストレスや作業負荷が高くても、バーンアウトの対概念である、ワークエンゲージメントは、高いとされています。

そこで、今回、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行下の看護職者のワークエンゲージメントとその影響要因について、実態調査を実施し、看護職者のワークエンゲージメントの向上に寄与する新たな知見を目的とする学術研究活動として実施されるものです。

2. 研究の実施体制

本研究は、宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座が主となり、宮崎大学医学部附属病院にて行う研究であり、以下の研究体制で実施します。

【実施責任者】

宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座 木下 由美子

【主任研究者】

宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座 金岡 麻希 TEL 0985-85-9824

【分担研究者】

分担研究者	宮崎大学大学院看護学研究科看護学専攻	甲斐	友梨
	宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座	内田	倫子
	宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座	竹山	ゆみ子
	宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座	野末	明希
	宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座	児玉	みゆき
	宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座	加藤	沙弥佳
	宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座	柳田	俊彦

【連絡先】

宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座 TEL 0985-85-9824

3. 目的

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行下の看護職者のワークエンゲージメント（バーンアウトの対概念）とその影響要因について、実態調査を実施し、看護職者のワークエンゲージメントの向上に寄与する新たな知見を得ること。

4. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認、研究機関の長の許可後から2025年3月31日まで行われます。

5. 対象者

2022年4月1日の時点で、宮崎大学医学部附属病院に在籍している看護職者の方が対象となります。

6. 方法

横断研究 自記式質問紙調査法

2022年4月1日の時点で、宮崎大学医学部附属病院に看護職者として在籍する方を対象として、質問紙調査を実施します。質問紙を提出した後は、無記名の質問紙であり、対象者の特定ができないため、研究中止の対応はできないことをご理解ください。

本学における個人情報管理者：宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座 金岡 麻希

7. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が費用を負担することは一切ありません。

8. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。参加は本人の自由意志によるものとし、勤務評価に影響はしません。

9. 個人情報の保護

この研究での試料及び情報の収集（質問紙の回収）に際しては、質問紙自体が無記名での提出になりますので、個人が特定されることはなく、個人情報が明らかになることは一切ありません。そのため、研究の結果を公表する際も同様となります。

10. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

11. 目的外使用（情報の二次利用）について

この研究で得られた情報は、貴重なデータであり、有効活用のため、個人が特定できない状態で他の研究で用いることがあります。二次利用する場合には、再度新たな研究実施計画が研究機関の長の許可を得られた後に実施します。

12．研究資金および利益相反について

本研究の実施責任者と研究担当者は、本研究に関連する企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反^{注1)}はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等）の提供を受けその利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

13．研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

14．参加拒否したい場合の連絡先

この研究での試料及び情報の収集（質問紙の回収）に際しては、質問紙自体が無記名で提出していただきますので、個人が特定されることはなく、個人情報明らかになることは一切ありません。そのため、質問紙を提出された後は、撤回ができません。

15．疑問、質問あるいは苦情がある場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情がある場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部看護学科統合臨床看護科学講座
氏名 金岡 麻希
電話：0985-85-9824